

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県立あさか向陽園障害者歯科診療所
指定管理者	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団
評価対象年度	平成24年度
施設所管課	福祉部 社会福祉課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	・事故防止・防災対策委員会を設け施設内安全点検を年2回、安全衛生点検を毎月1回実施している。 ・ヒヤリハット報告等を活用し、事故防止に積極的に取り組んでいる。
	法令等の遵守	A	・法定点検業務は適切に行われている。 ・「埼玉県社会福祉事業団個人情報保護規程」に基づき適切に実施しており、個人情報の流出等はない。 ・「埼玉県社会福祉事業団情報公開実施規程」に基づき適切な事務が行われている。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	・「指定管理業務に係る事業計画書」及び「公の施設の管理目標」に沿って、適正に事業が実施されている。
	利用状況	A	・「公の施設の管理目標」では、歯科診療所の利用者数2,100人を目標値に設定した。 実績として、2,496人で目標を達成している。
	適切な管理の履行	A	・協定書や事業計画に沿った管理が適切に実施されている。 ・指定管理者の管理の瑕疵による重大な事故や不正支出及び支払いの遅延等はない。
	財産の適切な管理	A	・建物や設備の修繕は適切に実施されている。 ・備品について適切に管理されている。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	・サービス自己評価によるサービスの点検を実施し、サービス内容の向上に努めている。
	利用者の満足度	A	・診療サービスについて利用者満足度調査を実施しており、概ね利用者の満足は得られている。 ・施設に対する苦情はない。
総合評価		A	評価項目の全てにおいて、適切に実施している。

特記事項	特に評価すべき点	・全身麻酔の必要な障害者に対し、今年度から麻酔機器を導入して治療を開始した。県南地域の障害者歯科診療の拠点として、歯科医師会等の関係機関と連携し、訪問による歯科健診事業を実施した。また、特別支援学校や障害者施設に定期的に口腔衛生指導を行い、口腔機能の充実に努めるとともに、県南ブロックを中心とした知的障害者施設との連携を拡大している。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・利用者の方々が安心・安全な治療を受けられるよう、引き続き適正な施設の維持管理運営に努めること。